

和歌山工業高等専門学校	開講年度	令和06年度(2024年度)	授業科目	英文法
科目基礎情報				
科目番号	0046	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	環境都市工学科	対象学年	3	
開設期	通年	週時間数	2	
教科書/教材	教科書 : be 4th Edition English Grammar 24 及び Workbook (いいいすな書店) 参考書 : be Voyage to English Grammar, 4th Edition (いいいすな書店)			
担当教員	吉田 弘			
到達目標				
①英文法の基本を体系的に理解する。 ②英文法の各項目を、必要に応じて読解・発話・作文に活用することができる。				
ルーブリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
英文法の理解	英文法を体系的に理解できる	英文法の基本を体系的に理解できる	英文法の基本を体系的に理解できない	
英文法の活用	英文法の各項目を、必要に応じて読解・発話・作文に活用することができる	英文法の各項目を、必要に応じて読解・発話・作文に活用することができる	英文法の各項目を、必要に応じて読解・発話・作文に活用することができない	
学科の到達目標項目との関係				
D				
教育方法等				
概要	①英文法の基本を再確認し、英語読みや英作文のバックボーンを固める。 ②テキストの例文を暗記し、英文法の各項目に習熟する。(小テストで確認する。)			
授業の進め方・方法	教科書や補助教材を利用して英文法の基本を解説し、練習問題を解くことで確認する。 前回の授業の理解について、授業冒頭に小テストを実施して確認する。			
注意点	中間試験(前期・後期)は授業週を利用して実施する。 教科書中の「Further Study」は、関連するLessonの補充教材として適宜取り扱う。 授業での学習内容について、次回の授業冒頭で「小テスト」を実施して確認する。			
授業の属性・履修上の区分				
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input type="checkbox"/> ICT 利用	<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業	
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	授業ガイダンス、1st Zoneのナビゲーター、Lesson 1	
		2週	Basic 1, 2	
		3週	Lesson 2	
		4週	Basic 3, 4	
		5週	Lesson 3	
		6週	Basic 5、	
		7週	Lesson 4	
		8週	Lesson 5	
後期	2ndQ	9週	中間試験	
		10週	前期中間試験の返却と解説 Lesson 6	
		11週	Lesson 7 Supplement 時制	
		12週	Lesson 8	
		13週	Lesson 9 Lesson 10	
		14週	Lesson 11 Supplement 受動態	
		15週	前期期末試験	
		16週	試験答案返却・解答解説	
後期	3rdQ	1週	3rd Zone のナビゲーター、Lesson 12	
		2週	Lesson 13	
		3週	Lesson 14	
		4週	Lesson 15	

	5週	Lesson 16、 Supplement 不定詞・動名詞	「不定詞、動名詞の補足」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。
	6週	Lesson 17	「分詞」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。
	7週	Lesson 18、 Supplement 準動詞（不定詞、動名詞、分詞）	「分詞構文」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。「準動詞」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。
	8週	中間試験	
4thQ	9週	後期中間試験の返却と解説 4th Zone のナビゲーター、Lesson 19	「関係代名詞」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。
	10週	Lesson 20	「関係代名詞、関係副詞」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。
	11週	Lesson 21、 Supplement 名詞の後置修飾	「関係副詞」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。
	12週	Lesson 22	「比較表現」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。
	13週	Lesson 23、 Supplement 比較	「比較表現の補足」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。
	14週	Lesson 24 Supplement 仮定法	「仮定法」について理解し、英語の運用に利用できるようになる。
	15週	後期末試	
	16週	試験答案返却・解答解説	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会 科学	英語	中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要となる英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14
			中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	前1,前3,前5,前7,前8,前9,前10,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14

評価割合

	定期試験	小テスト	合計
総合評価割合	70	30	100
配点	70	30	100
	0	0	0